



☆第 60 回愛知県統計グラフコンクール
 ☆第 64 回統計グラフ全国コンクール
 ☆第 99 回全国算数・数学教育研究（和歌山大会）の案内
 ☆授業のひとコマ

第 60 回愛知県統計グラフコンクール

☆本年度もたくさんの児童・生徒の入賞がありました！おめでとうございます！

第 2 部（小学校 3～4 年生）

作 品 名	制作者	性別	所属学校名等	学年
-------	-----	----	--------	----

金賞（3点）

10才になったぼくたちわたしたち ～二分の一成人式ゆめにむかって～	松木 はな	女	岡崎市立 井田小学校	4
きゆう食☆大ちょうさ	山本 結月	女	岡崎市立 竜美丘小学校	3
今日からぼくもセーフティードライバー	判治 徹哉	男	岡崎市立 三島小学校	3

銀賞（4点）

岡崎100さいおめでとう！	石原 南子	女	岡崎市立 梅園小学校	3
やさいはすき？	山田 華凜	女	岡崎市立 連尺小学校	3
イマドキ4年生 ぼくの夢 わたしの夢	林 寛翔	男	岡崎市立 竜美丘小学校	4
なぜしかるの？～親子の本音～	石川 瑞桜	男	岡崎市立 竜美丘小学校	4

銅賞（4点）

あなたは虫がすきですか？	安井 麗那	女	岡崎市立 小豆坂小学校	4
ぼくがくらしている大西三丁目の野菜作り	本多 喜一	男	岡崎市立 竜美丘小学校	3
帰ったら何してる？～3年生の習い事～	水野 有彩	女	岡崎市立 井田小学校	3
知ってる？みんなの竜小への思い	林 美晃	女	岡崎市立 竜美丘小学校	3

第 3 部（小学校 5～6 年生）

作 品 名	制作者	性別	所属学校名等	学年
-------	-----	----	--------	----

金賞（5点）

ぼくとわたしとじいちゃん、ばあちゃん ～高齢化社会 お年寄りとわたしたちの関係～	山本 愛結	女	岡崎市立 竜美丘小学校	5
円陣全開 きずな深まる山の学習	判治 孝哉	男	岡崎市立 三島小学校	5
このままで本当に大丈夫？ ～どんどん進む人口減少～	中村 碧	女	岡崎市立 六ツ美西部小学校	6
広幡小6年生 ぼくらのワークライフプラン	奥出 理仁	男	岡崎市立 広幡小学校	6
もうすぐ卒業の今 教えて！みんなの気持ち	佐野 文春	女	岡崎市立 広幡小学校	6

銀賞（5点）

組体操を考えよう！ ～心を結んで安全に～	松木 遥大	男	岡崎市立 井田小学校	6
Let's go to JAPAN !!	加藤 咲良	女	岡崎市立 大門小学校	5
ガンバレ日本！！リオオリンピック ～めざせ金メダル～	平林 響	女	岡崎市立 連尺小学校	5
いやよいよよも好きのうち ～兄弟の良い所、悪い所～	則包 真優	女	岡崎市立 井田小学校	6
	甲斐 梨央奈	女	岡崎市立 井田小学校	6
わたし達と読書	京田 彩花	女	岡崎市立 竜美丘小学校	5

銅賞（3点）

考えよう 健康維持	西島 沙羅	女	岡崎市立 竜美丘小学校	6
Enjoy リオ・オリンピック ～もっとスポーツをたのしもう～	吉田 嶺介	男	岡崎市立 竜美丘小学校	5
みんなはどう思ってる？外国の人やホームステイ	横澤 真帆	女	岡崎市立 小豆坂小学校	5

第 4 部 (中学生)

作 品 名	制作者	性別	所属学校名等	学年
-------	-----	----	--------	----

金賞 (3点)

願!!世界平和をいつの日か ～考えてみよう!!本当の平和とは?!～	鈴木 麻尋	女	岡崎市立 竜海中学校	3
大切にしたい小さな命 ～みんなのペット事情～	村瀬 萌衣	女	岡崎市立 翔南中学校	2
どう思う?18歳選挙権 ～あなたの一票で日本の未来が変わる!!～	渡邊 理沙	女	岡崎市立 竜海中学校	1

銀賞 (4点)

果たして!私達の将来は?!	尾崎 亜依里	女	岡崎市立 翔南中学校	2
決意すべき今 どうする15歳	長谷川 リンカ	女	岡崎市立 城北中学校	3
「行こまい」選挙へGo!!	大野 さつき	女	岡崎市立 翔南中学校	2
足りてますか?野菜摂取量	高嶽 真菜	女	岡崎市立 竜海中学校	1

銅賞 (5点)

中学生130人に聞いてみた!! どう考える??選挙と投票率	石原 有紗	女	岡崎市立 竜海中学校	3
中学生の勉強力	長嶺 桃子	女	岡崎市立 竜海中学校	1
どうなる?消費税UP	加島 光稀	女	岡崎市立 甲山中学校	1
働く事とは ～職場体験を通して仕事を考える～	榊原 浩之	男	岡崎市立 甲山中学校	2
進学?就職?中学生の進路事情	高橋 茉愛	女	岡崎市立 竜海中学校	3

パソコン統計グラフの部(小学生以上)

作 品 名	制作者	性別	所属学校名等	学年
-------	-----	----	--------	----

金賞 (3点)

迫りくる感染症!どうします蚊?	中根 有彩	女	岡崎市立 新香山中学校	中3
中学生に聞く!待機児童って?	石川 稀理	女	岡崎市立 新香山中学校	中3
立ち向かえ!中学生 ～増加していくストレス～	内田 結稀	女	岡崎市立 河合中学校	中3
	近藤 萌	女	岡崎市立 河合中学校	中2
	畔柳 愛海	女	岡崎市立 河合中学校	中1

銀賞 (3点)

賛成?反対?東京オリンピック	中山 蒼志	男	岡崎市立 新香山中学校	中2
今じしんが来ても大丈夫? ～じしんの備えについて～	平野 結唯	女	岡崎市立 井田小学校	小6
急加速 世界の水問題 ～あなたの水のムダ使い～	阿部 航	男	岡崎市立 河合中学校	中3
	細 英士朗	男	岡崎市立 河合中学校	中2

銅賞 (4点)

もうすぐ私たちにも選挙権がもらえる	堰合 美香穂	女	岡崎市立 翔南中学校	中2
備えよう!南海トラフ巨大地震	高須 光里	女	岡崎市立 新香山中学校	中2
勝手に投稿しないで! ～知らない間に世界が見てる～	直井 優弥	男	岡崎市立 北中学校	中3
	伊藤 稜	男	岡崎市立 北中学校	中3
	渡辺 陽生	男	岡崎市立 北中学校	中2
	佐々木 瞭多	男	岡崎市立 北中学校	中1
	柴田 和歩	男	岡崎市立 北中学校	中1
税が支える日本の日常 ～次の時代は僕たちが守る～	砂田 空良	男	岡崎市立 南中学校	中1
これでいいのか!?震災対策 ～北中生の意識は～	高井 裕喜	男	岡崎市立 北中学校	中3
	神田 奈那子	女	岡崎市立 北中学校	中3

平成28年度 統計グラフコンクール指導者表彰・統計グラフ教育指導者表彰
統計グラフコンクール指導者表彰

岡崎市立梅園小学校	
岡崎市立竜美丘小学校	畑 小普先生

☆なお、上記の入賞作品は、岡崎市図書館交流プラザ（りぶら）に展示されます。ぜひご覧ください。

展示期間 平成29年1月6日（金）午後～1月13日（金）午前

閲覧時間（午前9時～午後21時）詳しくは直接りぶらにお問い合わせください。

（電話0564-23-3100 総合案内）

※金賞は写真にて、他は実物をパネルに入れて展示されています。

第64回統計グラフ全国コンクール

本年度も岡崎市の小中学生の作品が全国コンクールの作品に入賞しました。おめでとうございます。

【入選】

第3部（小学校5・6年生の児童）

作品名	制作者	性別	所属学校名等	学年
ぼくとわたしとじいちゃん、ばあちゃん ～高齢化社会 お年寄りとわたしたちの関係～	山本 愛結	女	岡崎市立 竜美丘小学校	5

【佳作】

第2部（小学校3・4年生の児童）

作品名	制作者	性別	所属学校名等	学年
きゅう食☆大ちょうさ	山本 結月	女	岡崎市立 竜美丘小学校	3

第4部（中学生の生徒）

作品名	制作者	性別	所属学校名等	学年
願！！世界平和をいつの日か ～考えてみよう！！本当の平和とは？！～	鈴木 麻尋	女	岡崎市立 竜海中学校	3
どう思う？18歳選挙権 ～あなたの一票で日本の未来が変わる！！～	渡邊 理沙	女	岡崎市立 竜海中学校	1

パソコン統計グラフ部（小学校の児童以上）

作品名	制作者	性別	所属学校名等	学年
立ち向かえ！中学生 ～増加していくストレス～	内田 結稀	女	岡崎市立 河合中学校	中3
	近藤 萌	女	岡崎市立 河合中学校	中2
	畔柳 愛海	女	岡崎市立 河合中学校	中1

第99回全国算数・数学教育研究（和歌山）大会について

○日時 平成29年8月5日（土）～8日（火）

○会場 和歌山県民文化会館 ほか

（研究発表申込方法）

○申込期限 平成28年12月1日（木）～平成29年1月31日（火）

○申込先URL <http://www.knt.co.jp/ec/2017/jsme/>

※岡崎市算数・数学部では、申込の受付はしていません。参加を希望される方は、上記のURLで申込を行ってください。また、参加人数を把握したいと思いますので、申込をされた方は、葵中 畔柳英徳先生までメールにて連絡をいただけたらと思います。 よろしくご願ひ致します。

授業のひとコマ



量感を育む「自分ます（小学校2年生）」の実践

教科書（上）P. 88

「ながさくらべ」「かさくらべ」は、量を推測し、ものさしやますを使って実測するなど、算数的活動が多く、子供たちにとって、とても興味深い学習です。「ながさくらべ」では、長さの量感を育むことをねらいとして、自分の指や手、身の回りのものの長さを覚え、それを基準に、いろいろなものの長さを推測・実測する「自分ものさし」の実践を行いました。

本単元「かさくらべ」では、まず、赤色水と青色水を任意単位で比較する学習を行い、次に、1L、1dLますを紹介して、普遍単位で測定する学習を行いました。1Lますで測定すると「かさの違いが分かりやすい。」と歓声が上がり、学習への意欲の高まりが見られました。

本時は、家庭科室で「1L」「500mL」「100mL」の「自分ます」を作り、いろいろなもののかさ調べを行うことにしました。「自分ます」を作るときには、正確に量り取るために、200mLの計量カップを使用しました。透明プラスチックのカップを使い、「100mLます」を作りました。そして、100mLの5杯分、10杯分という考えをもとに、各自が持ち寄ったペットボトルやカップなどで「500mLます」「1Lます」を作りました。また、正確な量を記すために、①水位を真横から見ることを、②テープは水位の上に張ることをグループで徹底させました。入れ物の太さや高さによって、同じかさでもテープの位置が違うことに驚きの声が上がリ、友達の「自分ます」と自分のものを比べる光景が多く見られました。



自分ます

いよいよ、いろいろなもののかさを量る学習に進めました。家庭科室にある大小の鍋、ボウル、やかんなど、いろいろなもののかさを「自分ます」を基に推測し、「小さい鍋は、500mLと1Lの間だと思ふな」「大きな鍋は、1Lの2杯分より多そうだから2Lと500mLぐらいかな？」などに見当をつけました。大きなものを測るときは「1Lます」を使い、その後で、「500mLます」や「100mLます」を使い分け、およその量を量りとり、かさくらべを進めていきました。授業では、多少の誤差が見られたものの、グループで、たくさん「かさしらべ」を行うことができました。授業の最後に、細くて高い瓶と太くて低いカップを提示し、かさを予想させると「ブルーハワイ



どちらもかさは同じ

（青色水）は背が高いけど細いから、かさは少ないよ」「太さと高さを考えると、同じぐらいだと思ふな」という予想が出され、2種類が同じかさであることが分かると「やっぱり！」と自信満々な様子でした。こうした体験的学習を通して量感が身につくことを感じました。

さらに、「牛乳は、200mLだって」「ドレッシングは300mLか」などと、興味深い会話が展開されました。牛乳パックやドレッシングの容器のかさを「自分ます」と同様に扱い、身の回りのもののかさを推測・実測しようとする意欲の高まり嬉しく思いました。



「自分ます」で量ってみよう

（文責：六名小学校 田中さとみ）